

発行 秦野パサデナ友好協会
 事務局 〒257-8501 秦野市桜町一丁目3番2号
 (秦野市市民部市民自治振興課内)
 TEL 0463(82)5118 FAX 0463(82)6793
 E-mail siminjiti@city.hadano.kanagawa.jp
 発行日 2016年9月29日

9/18(日)
 文化会館

3分間に込めた私たちの想い

第6回中学生英語スピーチコンテスト

発表者の家族、友人、塾や学校の先生方など約150名が来場、和やかな雰囲気の中開始。優勝はバランスのとれたスピーチをした小林さん、2位畠山さん、3位瀬戸さん、オーディエンス賞は母親のことを発表した林さんらがそれぞれ受賞しました。



(敬称略)



My Memories
 (私の思い出)
 山口愛花(中2)



Her Name is Ka-chan
 (彼女の名前は母ちゃん)
 林虎太郎(中1)



English and I
 (英語と私)
 佐藤風紗(中2)



Experience of Using
 English
 (英語を使つての経験)
 瀬戸結葉(中3)



What Should We Learn
 from the Past War? (過去
 の大戦から何を学ぶべきか)
 金子聖桐(中2)



Communication
 (コミュニケーション)
 岩瀬琳香(中3)



Important Words
 to Me (私にとって
 大事な言葉)
 加藤優(中3)



Let's Use Sign Language
 (手話を使いましょう)
 横尾雪乃(中2)



"Kizuna" as the Essence
 of Humanity
 (人の本質としての絆)
 桜井そのか(中2)



The Charm of Design
 (デザインの魅力)
 小林るり(中2)



Singing in English
 (英語で歌うこと)
 永原由紀乃(中3)



I'll be Followed by Millions
 (私が百万人からフォロー
 される日)
 畠山凜音(中2)

出場者は1年生から3年生まで12名。今年度は特に、緊張しながらも、自分の思いを言葉だけでなく、ジェスチャーや絵、写真等を用いて一生懸命伝えようという工夫が目目を引くコンテストとなりました。緊張感の漂うなかで、犬の鳴き声を入れたスピーチ、手話も交えたスピーチ、歌から始まったスピーチなど演出もなかなかのもの、会場は和みました。内容、パフォーマンス等のバランスがとれたスピーチで“The Charm of Design”を発表した小林るりさんが優勝しました。その原文と日本語の概要をp.2に掲載してありますので、どうぞ、ご覧ください。

★審査委員長講評…着実に進歩

(審査委員長 望月國男)

6回目を迎え、当初に比べると内容、英語力、ジェスチャー、間の取り方なども進歩しています。グローバル化時代を迎え、生徒のコミュニケーション能力の育成が求められている折、こうした機会を積極的に活用して生徒のポテンシャルを引き出してほしいと願っています。

★主催者感想…多くの参加者を

(秦野ロータリークラブ会長 望月繁三)

発表者は自分の考えを、表現・表情豊かに素晴らしいスピーチをしていました。今年は先生方が多く見え生徒を激励しており、生徒たちは喜んでいました。次回はもっと生徒たちに積極的に参加を働きかけ、より多くの参加を希望します。

Congratulations!

上位3名は韓国坡州市英語村に派遣

～3名にインタビューしてみました～

①テーマを選んだ理由 ②練習方法 ③感想

優勝 小林るりさん 小5からスピーコンを聴きに



① 中1の頃、本屋で見かけたデザインが心に響きました。その時から勉強を始め、デザインの魅力を伝えたいと思い、テーマに選びました。

②英語の先生やネイティブの先生の発音を参考に、毎日、夜寝る前に練習を重ね、意味をとらえながら練習するよう心がけました。

③優勝の実感はまだありません。小5の頃から、このスピーコンテストを見に来ていましたが、今年は発音などのレベルも高く、とても緊張しました。

小林るりさんの英文概要

私たちの生活の中には「絵表示」がたくさんある。それは、日本だけでなく世界中の誰にでも一目見ただけで容易に理解できるようデザイン化されている。たとえば、スーパーマーケットの食品別表示、海辺の津波注意の表示など。2020年東京五輪で、こんな和式トイレの表示があればトラブルは防げるでしょう。デザインは世界を変える。私はそんなデザイナーになりたい。

第2位 富山凜音さん 下校後から寝るまで練習



①英語を教わっている先生に、自分が好きなものについて発表するといいわ、とアドバイスを受け、大好きなYouTubeについて発表することにしました。

②ただひたすら読んで覚える、覚えるのは読む、を繰り返し練習しました。下校後すぐから夜寝るまで、ずっと練習しました。

③入賞できるとは思っていなかったのが驚きました。自分より前の人たちがみな上手だったので、とても緊張しました。

オーディエンス賞は

来場者の投票で決めるオーディエンス賞は、お母様が叱ると犬3匹に値する声量、せめて犬1匹が吠える声にしてほしいと発表した林虎太朗さんが獲得しました。



“The Charm of Design” Ruri Kobayashi

Please look behind you. Can you see a green lamp? It guides us to the emergency exit. The lamp is well-designed. For example, its green color expresses safety. And the image of a running man expresses that we need to hurry. Thus, we use many designs in life.

There are designs in the supermarket, too. Please look at this board. This is the starting point. First, we can go to the vegetable area. Second, we can go to the meat and fish area. Last, we can go to the processed foods area, and then to the cash registers.

Now look at this line. This is our walking line. Can you tell that the line makes a circle counterclockwise? Because our heart is on our left side, we feel peaceful when we follow the walking line and keep to the left. This is one way that design can be used for our convenience.

Next, please look at this mark. This is a pictogram found near the sea. It signals that we must run away when a Tsunami comes. We can understand it easily. When we use pictograms, we can communicate with people all over the world because pictograms are a form of global design.

In 2020, the Tokyo Olympics will be held. There will be many pictograms in Tokyo then. For example, how about pictograms like this? This is a Japanese toilet mark. Without it, our foreign visitors will be in trouble because they don't know how to use Japanese toilets. But if we use this mark, foreign guests will have no trouble. Thus, our global life needs more designs.

I want to become a designer because design can change the world. When we create a good design, we can enjoy and appreciate the charm of good design.

Thank you for listening, and have a nice day!

第3位 瀬戸結葉さん 2回目の挑戦



① 両親は海外旅行好きで、会話ができるようにと私に英語を習わせてくれました。そのため英会話を実践する機会があり、自分の個性を出せる話題であると考えました。

②一文ずつ読んで暗唱していきました。小さい頃からの英語の先生に、発音などを指導していただいたり、自分でビデオを撮ったりしてジェスチャーを練習しました。

③前回も出場しましたが入賞できず、その悔しさをバネにして、しっかり練習してきたので、入賞できてよかったです。

総会

2016 年度定期総会を開催

事業内容や一部の規約改正等承認



方針を示す
望月会長

定期総会が去る 4 月 28 日(木)に市役所会議室で行われました。総会では本年度の事業計画の案が承認され、また、規約の一部も見直され、改正されました。承認された事業計画は各部で詳細を検討のうえ、下記に示されたことが実行されます。各部会の部員のアイディアと熱意で、今年度も当協会の飛躍を願いスタートしました。

会長、抱負を述べる パサデナとの交流で学んだ大切なことは、国際交流はテクニックやスキルではなく、思いやりを根底にした心の交流ということです。これからも、パサデナの人、会員同士のつながりを大切に頑張りたいと思います。



様々な検討がされた総会

研修部

1. 会員親睦事業として視察研修実施 ⇨ 平成 29 年 1 月予定 場所：三島市役所
2. パサデナ姉妹都市交流促進フォーラムの開催 ⇨ 10 月 1 日(土) 場所：本町公民館
内容：基調講演「テキサスは今」、パサデナ派遣青少年訪問団壮行会、アトラクション等
なお、9 月 29 日(木)は有志によるパサデナストリートモニュメントの清掃を予定

普及部

1. Howdy 発行 14 号 ⇨ 9 月 29 日(木) 15 号 ⇨ 平成 29 年 3 月 31 日(金)予定
ページ数を 4 ページから 6 ページに増加し、印刷精度を上げる。
2. 「市民の日」のバザー出店 ⇨ 11 月 3 日(木)
市民との交流を深めることを目的とする。
3. 平成 29 年度より会員証を発行予定

教育部

1. 青少年交流事業“スカイプキャンプ”の実施 ⇨ 10 月 21 日(金)～22 日(土)
2. 姉妹校交流への支援(生徒作品の交換)⇨ 7 月上旬
3. 青少年英語力支援活動(次の事業参加者への英語指導等)
韓国坡州市英語村とパサデナ市に派遣、スピーチコンテストの出場、スカイプキャンプの参加
4. 中学生英語スピーチコンテスト⇨ 9 月 18 日(日)の共催と協力
5. インターナショナルフェスティバル ⇨ 11 月 5 日(土)の共催と協力

アトリエ
月の輪倶楽部

〒257-0042 秦野市寿町 2-10
主宰 込山也寸子
☎ 0463-82-8858

for the Earth, for the Health

発明工房



株式会社発明工房

〒259-1306 秦野市戸川 1 番地

代表取締役 海津光秀

☎ 0120-74-8251 FAX 0463-74-1188



人生の幸せはお口の健康から

診療時間 9:00AM~12:00PM 休診日 日曜
2:00PM~ 7:00PM 祝祭日

前島歯科医院 一般歯科・小児

秦野市栄町5-2 ☎ 0463-83-8877

関係団体紹介
その1

行政力と市民力で盛り上げる国際交流活動

秦野市国際交流協会



カザフスタンの伝統的な踊り

秦野市国際交流協会は、秦野市に住む外国人と秦野市民との交流を通し国際親善と国際理解を図ることを目的に、1985（昭和60）年に国際交流懇談会として設立されました。2005（平成17）年には、より幅広い活動を展開するため名称を「秦野市国際交流協会」とし、今年度で31年を迎えました。

主な活動として、外国籍の子どもたちの進学を支援する「外国籍市民の中学生向け高校進学ガイダンス」、外国籍講師による「外国籍料理教室」、外国籍市民とのコミュニケーション促進のための「国際交流フェスティバル」や市民の日では出店を通して本協会のPRに努めています。

「中学生英語スピーチコンテスト」は本協会と秦野市、秦野パサデナ友好協会、秦野・坡州友好協会などが主催し、市内在住の中学生を対象として開催しています。入賞者は韓国の坡州市にある英語村で英語を学び、さらに韓国と日本の歴史や文化の違いを学びます。

外国籍市民の方々の多くは居住や就労、子育て、教育など生活面における様々な問題を抱えています。今後もそのような外国籍市民の方々の不安や悩みに寄り添い、様々な形での支援を考え、互いの文化や習慣を知る機会を設けていきたいと考えています。（会長 山谷洋子）

故川上牧師記念会を開催

… 故人を偲ぶ



夫人とともに
故川上牧師

6月26日の午後、平塚バプテスト教会で、「故川上直之記念会」が開かれました。会堂には100名ほどの人々が集まり、昨年10月16日に天に召された故川上直之氏を偲びました。秦野パサデナ友好協会から故川上直之氏への感謝の印としてご遺族に花束を贈呈、記念会のなかで望月國男会長からの書状が読み上げられました。

終戦直後、満州より生還した故川上直之氏は大秦野バプテスト教会の牧師を務め、秦野市と米国テキサス州パサデナ市との友好関係構築のためにも尽力されたことは特筆に値することです。

未永い友好の絆を

先達が苦勞して蒔かれた種が今日、多くの実を結んでいます。

（秦野バプテスト教会牧師 山本龍一郎）

故直行は皆様から何と多くのご厚情を受けたことかと、心から深くお礼を申し上げます。パサデナとの交流に、少しばかりのきっかけがあったことに対して、皆様の50年以上も友好関係を続けられているこのご尽力に対して、心から敬意を表します。これからも“平和をもたらす絆として”未長くの友好を心からお祈り申し上げます。川上みさを（故川上牧師夫人）

竹内外科・脳外科

診療科目： 外科・脳外科・皮膚科

診療時間： 9:00AM ~ 11:45AM
2:00PM ~ 6:00PM

休診日：日・祝祭日・木曜午後・土曜午後

〒257-0002 秦野市鶴巻南4-23-14

（鶴巻温泉駅より徒歩6分）

☎ 0463-77-2617

市民の日バザー協力をお願い



求む!!

☆バザー提供品

☆バザー販売スタッフ

*申込み先
市役所市民自治振興課
☎ 0463-82-5118
E-mail
siminjiti@city.hadano.
kanagawa.jp



最高の技術力で明日を創る

株式会社藤野製作所



- ・機械工作
- ・表面処理

代表取締役社長 藤野歳記

〒257-0031 秦野市曾屋338番地

☎ 0463-81-1313 FAX 0463-82-7074

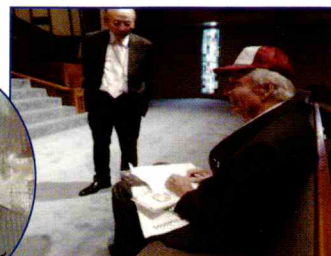


姉妹都市提携にご尽力



ハーバード牧師 逝く

Rest in peace. 享年 93 歳



2014 年 11 月再会時の牧師

パサデナと秦野の姉妹都市提携にご尽力されたダルトン・ハーバード牧師が 8 月 3 日、天国に召されました。パサデナのバプテスト教会のハーバード牧師は 1963 (昭和 38) 年 4 月に南部バプテスト連盟から日本の戦後の復興を祈り、神の福音を広めるために大秦野バプテスト教会に派遣され、1 週間ほど滞在し、学校や公民館などで伝導を行いました。翌 1964 (昭和 39) 年 7 月には大秦野バプテスト教会の川上牧師がパサデナを訪問し、お二人のご努力で姉妹都市の縁結びができました。

2014 (平成 26) 年 50 周年記念行事の一環として、秦野の市民親善訪問団がパサデナを訪問した折に、ハーバード牧師は教会で出迎えてくださいました。牧師は元気な姿で、当時は第 2 次世界大戦で日本攻撃のために飛行機で通過したルートと同じルートで、日本に伝道の目的で行き、秦野では大変な歓迎を受けた、など思い出を話してくださいました。秦野・パサデナ姉妹都市提携に努力された牧師は、小田原女子短期大学 (当時) からその功績が認められ名誉博士号が贈られました。牧師はそのことをとても誇りにしていたと、ご家族が述べられています。

お二人の牧師は天に召されましたが、お二人が結んだ縁はこれから世代が変わっても、両市双方で様々な友好の花を咲かせることでしょう。謹んで、お悔やみを申し上げます。

追悼の言葉 友好的で市民に積極的にとけ込む

川上みさを (故川上牧師夫人)

伝道に対してとても熱心で温かく友好的で、市民に積極的にとけ込む素晴らしい牧師でした。主人に対しては兄弟のように接してくださいました。心からの同情と愛をお送りいたします。



パサデナでは一体どうなのかな

シリーズ No.1



国によって違う習慣や文化は意外性や共通性があり、おもしろさも驚きもあります。パサデナにはどんなものがあるかをゲール会長に尋ねました。

★パサデナでの良い迷信、悪い迷信は何ですか？

- (答) 良い迷信
- Finding 4 leaf clover is good luck (四つ葉のクローバーを見つけると幸運が訪れる)
 - Horse Shoes facing up over the backdoor is good luck (勝手口の上にある上向きの馬蹄は幸運を招く)
- 悪い迷信
- Black cats crossing your path brings bad luck (黒猫が前を横切ると不吉なことが起きる)
 - Walking under ladders brings bad luck (はしごの下をくぐると不吉なことが起きる)

★教育熱心な母親を日本では「教育ママ」、韓国では「スカートの風」と言いますが、パサデナでは一体何と言いますか？

(答) “helicopter moms” [ヘリコプターのように子どもの周囲を駆けずり回り、あれこれと子どもの世話をする母親のこと]



会員の
ひろば

ずっと忘れない あの日の教室

皆で企画、「パサデナ訪問団おもてなし」 子供たちが大きく成長

私は2013年5月にパサデナを訪問し、翌年の2014年は、秦野・パサデナ姉妹都市提携50周年の年で、パサデナから9名の方が来秦、私の勤務校である渋沢中学校を訪問されました。当時3年生の生徒と一緒にパサデナの方々をお迎えする「おもてなし企画」を考えました。生徒たちにはパサデナについて、姉妹校について、私が見聞きしてきたことを伝えていたので、生徒たちも、パサデナの方々に会うことを楽しみにしていました。

どうしたら 喜んでもらえる？



日本を、秦野を知ってもらうためには何が出来るか？生徒と一緒に考えて計画することはとても楽しかったです。何よりも、生徒がパサデナをもっと知りたい、パサデナの人と仲良くなりたいという思いがとても強く伝わってきたことがうれしかったです。

「おもてなし」当日は生徒が自主的に行動し、慣れない英語で、全身を使って一生懸命自分たちの気持ちを伝えようと頑張りました。この企画の終了後は、生徒たちはとても達成感のある笑顔でいっぱいでした。

「パサデナおもてなし」を通して、生徒たちが大きく成長できました。
(石井陽子)

シリーズ
No.11

秦パ交流記

ブルデンシオさん



Good friends are like stars, you don't always see them, but you know they are always there.

我が家の宝物

東の間の家族団らんを楽しむ

(田中節子)

デンシオさんの贈り物。日本文化を体験してほしいと家族で企画実行。その①：ブルデンシオの「音」を漢字にし、書初めのように書いて見せると、「家族や親戚の名前も頼むよ」と。その②：早起きして豆腐作り見学。その③：買物。コンビニに行く途中の真新しいお地蔵さんに「きれい！」。瀬戸物屋では大量の買物に店のおばさんが目を丸くした。市民の日のバザーでは破格の瀬戸物を見て、後悔したように「これは安い」と言い、ほとんどの瀬戸物を購入。彼はどんなものでも大切に受け入れる。異なる文化も言葉が十分に伝わらない相手でも。我が家の息子を「My brother」と呼ぶ。私にはパサデナに息子がひとりできた。別れ際に教えてくれたスペイン語は「Mi casa es su casa. (ミカサエスカサ)」。私の家はあなたの家です」。

歩いて行くパサデナ



パサデナ通り



星・サボテン・幌馬車・蹄鉄など陽気で愉快的テキサス風土を表したオブジェが、ヒューストンにあるサンジャセント記念塔をモチーフに作られたポールから張り出しているよ。これらはパサデナ市の名が秦野市民に広く浸透していくことを願って1997(平成9)年、総合体育館から文化会館に繋がる道路に建てられたよ。

見上げてごらん！ ほら、パサデナが見えるよ！ (Howdy 博士)



編集後記

少しでも活動の様子をお知らせしたいと、4ページから6ページに増やしました。他団体との交流も引き続き広げて行きたいと願っています。今号の発行日9月29日は、秦野市議会で姉妹都市提携が議決された日です。皆様の心に残るよう、この日にしました。ご意見、ご感想をどうぞお寄せください。
(普及部一同)